

長浜市・湖北地域方面の医療と歴史・文化を学ぶ宿泊研修を実施しました。

2024年4月1日

3月14日(木)～15日(金)に、長浜市・湖北地域方面を訪問させていただいた春の宿泊研修には、学生16名(滋賀医科大学医学科第1～6学年12名、看護学科第1学年1名、自治医科大学医学部第6学年1名、滋賀県立大学人間看護学科1年生2名)が参加しました。

【1日目】

・湖北病院にて研修

滋賀県で一番北に位置する湖北病院を訪問しました。

まず、東野克巳副院長、浦山先生、影山先生のご案内で、滋賀県最北の診療所である「中河内診療所」を訪問しました。そこはほぼ福井県との県境に位置し、冬季は豪雪に見舞われますが、湖北病院の管理により定期的に診療が行われています。

その後、「中之郷診療所」を訪問し、診療所の特徴などお話しいただきました。最後に湖北病院へ戻り、久田先生より湖北病院の特徴や地域包括ケアシステムの必要性、へき地医療の重要性について熱心にご説明いただき、最後に病院見学を行っていただきました。



< 中河内診療所 >



< 中之郷診療所 >



< 湖北病院 >

・長浜赤十字病院にて研修

午後からは、長浜赤十字病院に訪問させていただきました。

楠井院長からご挨拶をいただきました。長浜市の医療について説明いただき、優先順位をつけながら医療を行うことの大切さをお話いただきました。

その後、2班に分かれ、ヘリポートや院内救急部を中心とする施設を見学させていただきました。

続いて、江川副院長から長浜地域における長浜赤十字病院の役割と概要の説明をお話いただきました。

最後に、医学科と看護学科に分かれ、医学科は本学卒業生の西川晃永研修医からご自身の体験談などを交え説明を行っていただき、看護学科では高橋看護副部長、本学卒業生の高橋祐加助産師と意見交換を行い、交流を深めていました。



・長浜市WS

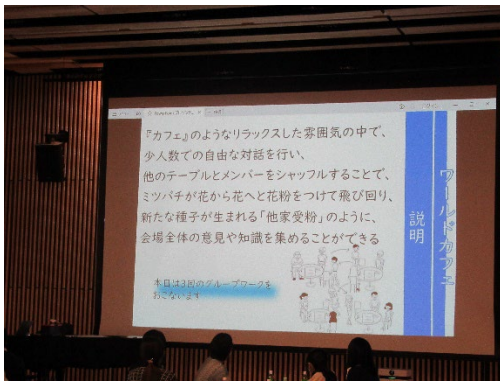
宿泊研修では初めての試みで、長浜市デザイン課によるWSを行っていただきました。

はじめに、浅井東診療所の松井先生よりご挨拶をいただきました。続いて、長浜市デザイン課の方より「長浜市のめざすまちづくり」について説明を行っていただきました。

タイトルは「30 年度に長浜に住む若者の笑顔のために大切なことは？」と題し、急速な少子高齢化に伴い、若者の目線から地域を考えることで、活力をまちにもたらし、持続的なまちづくりが進められるのではないか？という視点でWSが進められました。

各グループに分かれ行政の方や教員も交え、意見交換会を行いました。





・交流会

夕方は、グランパレー京岩において交流会を開催しました。

浅見長浜市長より開会のご挨拶をいただき、是非長浜市で医師・看護師として活躍していただきたいとお話がありました。

また、訪問先の関係者の方々や行政の方々にご参加いただき学生と交流をはかっていただきました。貴重な意見交換、懇談の場となりました。



【2日目】

・浅井東診療所にて研修

浅井東診療所では、学生たちは、事前に松井所長から提案されたプランの中から希望したコース（地域フィールド&地域住民の方へのインタビュー、訪問看護ステーションの訪問看護に同行、全人的のあの方に会いたい再会インタビュー、医療者シャドウイング&インタビュー）に分かれて、フィールドワークをさせていただきました。地域フィールド&地域住民の方へのインタビューコースでは、浅井東診療所付近を散策し、標高300mにある「大吉寺」までお参りに行きました。また、沢山の地域住民の方にお越しいただき、学生たちと交流していただきました。

フィールドワークで得た内容を持ち帰り、学生たちは体験を発表することで振り返りの場を持つとともに、個々の体験を共有することができました。



・長浜市まち歩き

昼食は長浜名物の「鯖そうめん」を堪能し、北国街道沿いに続く古い街並の一角にある総称「黒壁スクエア」を散策しました。黒壁銀行の愛称で親しまれた古い銀行を改装した「黒壁ガラス館」や、ギャラリー、お土産店など、古い街並の中に点在しており、各自が自由に楽しみました。



・ 市立長浜病院にて研修

午後からは、市立長浜病院に訪問させていただきました。

高折院長からご挨拶の後、病院の概要についてもご説明いただきました。

病院の特徴でもある地域がん診療連携拠点病院の役割などお話しいただき、「医療に対する姿勢をみてもらいたい」と学生たちへ呼び掛けていただきました。

長浜市の医療について説明いただき、優先順位をつけながら医療を行うことの大切さをお話しいただきました。

その後、グループに分かれ、病院見学を行っていただきました。

最後に医学科と看護学科に分かれて、本学卒業生の研修医や看護師の方を含め、学生と意見交換を行っていただき、学生からの質問に熱心に答えていただきました。



今回も、地域の方々をはじめ、たくさんの医療関係者の方々にご協力いただき、地域医療について学びの多い研修となりました。この場をお借りして、ご協力頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

豊かな自然に恵まれ、地元の方々の暖かな人柄に触れながら、この素晴らしい長浜市・湖北地域で地域医療に従事する学生が一人でも多く活躍してくれることを切に期待しています。

(この研修は、NPO法人滋賀医療人育成協力機構及び滋賀県医師キャリアサポートセンターとの共催で実施しました。)

地域理解・交流事業「宿泊研修」日程決定（令和6年3月14日～15日開催）

2024年1月25日

地域理解・交流事業「宿泊研修」日程

～長浜市・湖北地域方面の医療と歴史・文化を学ぶ～

● 3月14日（木）

8:00 大学出発

↓

9:15～12:00 湖北病院・中河内診療所・中之郷診療所（説明・見学）

↓

12:15～13:00 昼食

↓

13:45～15:45 長浜赤十字病院（説明・見学）

↓

16:00～18:00 長浜市政策デザイン課によるWS（さざなみタウン）

↓

18:30～20:00 交流会（グランパレー京岩：長浜市八幡中山町）

【宿泊先】 ホテル Yes 長浜 駅前館
滋賀県長浜市南呉服町9-30 TEL0749-65-8080

● 3月15日（金）

8:30 ホテル出発

↓

9:00～11:30 浅井東診療所（地域研修）

↓

12:00～14:00 長浜市内散策・昼食

↓

14:00～16:00 市立長浜病院（説明・見学）

↓

17:00 大学帰学

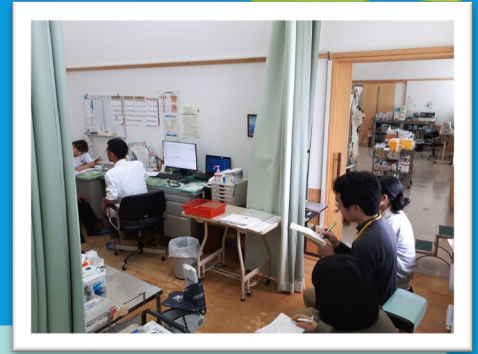
参加者募集!!

滋賀県の地域医療を
学んでみませんか?



春期宿泊研修の お知らせ

～長浜市・湖北地域方面～



里親学生支援室では**3月14日(木)～15日(金)**に
木之本エリアを中心とした**長浜市・湖北地域**で宿泊研修を実施します。

地元の浅井東診療所 松井所長のコーディネートにより、湖北地域の医療や福祉の実際について学べるよう企画しました。また、長浜市の中核病院訪問や、長浜市中心部のまち歩きツアー、国宝見学、さらに長浜市の行政の方とのWSなど予定しています。

地域の自然、文化に触れながら、地域で生活する人々と、それをささえる病院・診療所等医療施設を見学し、医療従事者の働きを学びませんか?



滋賀県ってどんなところ?地域医療ってなに?地域医療をもっと知りたい!など...少しでも興味がある方は是非参加しませんか?

訪問予定先: 浅井東診療所、湖北病院、長浜赤十字病院 等

※参加費として、2,000円を徴収します。(参加当日)

ご希望の方は、**令和5年12月15日(金)までに**学籍番号・氏名・「宿泊研修参加希望」と明記の上、メール(satooya@belle.shiga-med.ac.jp)でお申込みください。

◆お問い合わせは・・・
滋賀医科大学 里親学生支援室 (学生課内)
TEL: 077-548-2072
E-mail: satooya@belle.shiga-med.ac.jp



「里親学生支援事業」による学生支援とは・・・
将来、地域医療の担い手となる学生さんを地域で活躍する医師・看護師・助産師・保健師の方々が「里親」となって支援するプログラムです。
現在、66名の学生さんが登録しており、約90名の里親・ブチ里親の方々が支援してくださっています。